

	学習指導要領	都立上水高校 学カスタンダード
(1) 私たちの生きる社会	<p>現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方を考察する基盤として、幸福、正義、公正などについて理解させるとともに、現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚させる。</p>	<p>現代社会の時事問題に関心を持ち、社会的存在としての自分について自覚を持てたか。その上で、様々な課題に対する解決のヒントを先人たちの取り組みから学ぶことの大切さを理解できたか。</p>
(2) 現代社会と人間として生きる方	<p>現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解させるとともに、自己とのかかわりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。</p> <p>ア 青年期と自己の形成</p> <p>生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p> <p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義</p> <p>基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに、民主政治における個人と国家について考察させ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。</p> <p>ウ 個人の尊重と法の支配</p> <p>個人の尊重を基礎として、国民の権利の保障、法の支配と法や規範の意義及び役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深めさせるとともに、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる倫理について自覚を深めさせる。</p>	<p>現代社会でいかに生きるかについて考える契機にできたか。その際、文化や政治・経済など多様な視点で考える姿勢を身につけたか。</p> <p>ア 青年期と自己の形成</p> <p>青年期特有の悩みがアイデンティティの確立に欠かせないことを理解し、悩みと積極的に向き合う意味を理解できたか。また、将来の自己実現へ向けて進路について考える契機とできたか。</p> <p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義</p> <p>悲惨な戦争を経て成立した日本国憲法の成立過程を正しく理解できたか。日本国憲法の3大原理である国民主権、基本的人権の保障、平和主義について正しく理解できたか。また、まもなく有権者となるとの自覚のもとに、国会・内閣・裁判所・地方自治について正しく理解できたか。</p> <p>ウ 個人の尊重と法の支配</p> <p>人類の多年にわたる自由獲得の努力について正しく理解できたか。その成果である、法の支配、立憲主義、国民主権、個人の尊重などについて正しく理解できたか。また、上記の考え方が現代の世界でどのように生かされているか具体的に理解できたか。</p>

学習指導要領	都立上水高校 学カスタンダード
<p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方 現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</p> <p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</p> <p>(3) 持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p> <p>共に生きる社会を目指して</p>	<p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方 資本主義経済の基本的な仕組みについて家計・企業・政府といった経済主体の役割と責任について正しく理解できたか。また、経済成長と国民の幸福度との関連について様々な観点から検討できたか。さらに、労働問題や社会保障制度の問題について自分自身の問題として考えることができたか。</p> <p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 国際連盟が第二次世界大戦を防げなかった反省から国際連合が成立した経緯について正しく理解できたか。また、人権、人種や民族問題、地域紛争や各地でのテロ活動と平和維持の問題など現代の国際連合が抱える問題点について正しく理解できたか。さらにWTOやTPP問題に代表される世界経済の現状について正しく理解できたか。以上の問題の解決に向けて主体的に考える姿勢を身につけたか。</p> <p>地球環境問題を中心にグローバルな視点で現代社会を捉え、常に他者と共存できる社会に向けて自己の生き方について考える姿勢を身につけたか。</p>